

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月15日  
木曽地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	3	課題区分	C		
実施機関	木曽地域振興局			担当課	所属 商工観光課
事業名	木曽の魅力発信事業			電話	0264-25-2228
				E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	海外への木曽の魅力の発信力を強化し、木曽地域のインバウンドの増加につなげる。			
	現状と課題	近年、木曽地域において、妻籠宿を訪れたり、中山道を歩いたりする外国人観光客が増えている。更に外国人観光客の増加につなげるため、木曽の魅力を伝える文章や写真等を、SNSやHPなど様々な媒体を活用して発信する者を募集する必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	郡内事務所に勤務する外国人技能実習生・研修生を「木曽の魅力発信大使」に任命し、木曽の観光地や食などの魅力を体験してもらい、体験した魅力を勤務期間中及び帰国後に、木曽の魅力を友人・知人や家族等へ伝えたり、自身のSNS・HP・ブログ等のソーシャルメディアにより情報発信する。			
	事業期間	平成30年5月1日		～	平成31年3月15日
	成果目標 (成果指標)	情報発信力を強化して、海外の人々に木曽を知ってもらい、木曽を訪れるきっかけづくりを提供する。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	木曽の魅力の多様な発信・発信促進	木曽の魅力発信大使の任命モニターツアー	66,636		
合計			66,636		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	郡内事業所に勤務するインドネシアからの技能実習生5名を新たに「木曽の魅力発信大使」に任命した。また、この5名に昨年度「木曽の魅力発信大使」任命したタイからの技能実習生8名を加え、木曽の魅力を体験してもらうモニターツアーを実施した。このモニターツアーを通し、木曽の観光地や食などの魅力を情報発信してもらった。	任命した「木曽の魅力発信大使」が木曽の魅力を口コミやSNS等により情報発信することで、外国人観光客の増加につながっている。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方向性	事業所に勤務する外国人技能実習生で、木曽の魅力を母国等に発信していきたい者を「木曽の魅力発信大使」に任命し、木曽において体験した魅力を積極的に発信してもらう活動の支援を行う。				